

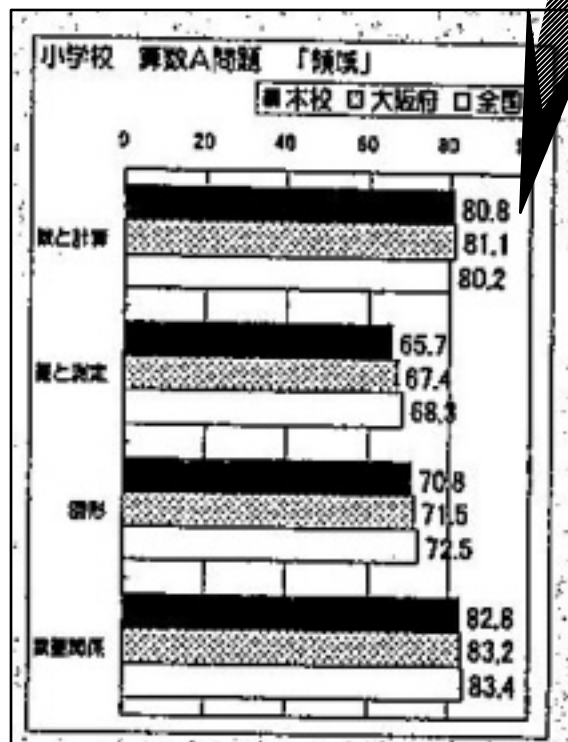
泉州・アクション恒久平和のつどい
西谷文和さんの講演他
9月20日(土)14:00~
和泉ミゼン3階ホール
参加協力券(500円)

泉北教育

NO.1975 2014.8.25.
発行 泉北教職員組合
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2
0725-41-1953 Fax0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp



各学校(「本校」)の教科ごとの領域別正答率の数字とグラフが「大阪府」「全国」と比較して記載される。【下に拡大】



領域平均	順位
A小学校	1
B小学校	2
C小学校	3
D小学校	4
E小学校	5
F小学校	6
G小学校	7
H小学校	8
I小学校	9
J小学校	10
K小学校	11
L小学校	12
M小学校	13
N小学校	14
O小学校	15
P小学校	16
Q小学校	17
R小学校	18
S小学校	19
T小学校	20
U小学校	21

各校の領域別正答率を合計または平均することにより序列化

8月14日に開催された和泉市教育委員会定例会で、各学校が「全国学力調査」結果を保護者・地域に配布するプリント(左の雛形)に、各校の領域別正答率を記載することが決定されました。情報公開制度等を利

数値削除を求める
泉北教組 請願は不採択

用して全校のプリントを入手すれば、市内全小中学校の序列化を行うことが可能になります。

和泉市教委は、これまで学校の序列化に反対してきました。
昨年3月市議会では指導課長は「学校別の平均正答率が示されることにより、保護者や塾等の間で学校別の正答率が広く知れ渡りまし

て、それが学校別の平均正答率が予測されることで、まるで教育活動全てに対する評価であるように捉えられる点、それによる学校の序列化、地域の格付等につながることに懸念されることにより、学校別の公表に

全国学力調査 和泉市 学校別正答率公表へ方針転換 市内全小中学校の序列化が可能に

和泉市教育委員会から泉北教組への 請願不採択通知

【不採択とする理由】
「平成26年度全国学力・学習状況調査 調査結果」の取扱いについては、学校が保護者等に、数値を含めてより詳細に説明責任を果たすことは重要であり、各学校の情報を保護者等に積極的に伝え、発信し、共有することで学校の教育活動をより理解していただき、地域からの支援や協働体制の充実を図るために、各学校に公表を指示する必要がある。

「結果の取扱いにより、序列化が懸念されるとともに、地域や自校を愛する心を育てようとする市の教育方針にそぐわないため、参加を見合わせます。」としていました。
今回の和泉市教委の方針転換に反対して、泉北教組は「各学校の領域・観点別正答率の数値及びグラフを削除すること。」を求めて請願書を提出しましたが、残念ながら採択されませんでした。不採択の理由は右の通りです。

「集団的自衛権」の行使反対。教え子を再び戦場に送るな。